





## O&amp;M 最前線

自家消費こそメンテナンスが重要?!  
自家消費型太陽光発電(屋根上)のO&M

弊社でも施工事例が増えている「自家消費型太陽光発電」。屋根上に設置するケースが多いのですが、工場や倉庫など、トラブルによって本来の機能が停止すると売電以上に大きな損害に繋がることもあります。今回は自家消費のO&Mについてのお話です。

## 自家消費はトラブルや損害は少ない?

普及が拡大している自家消費。太陽光で発電した電気を使用しますが、不足する分は電力会社から買っているため、単に発電が止まるだけでなく大きな問題にはならないようにも思えますが、火災や事故を引き起こすようなトラブルとなる場合も皆無とはいえず、本業(生産や販売など)を止めてしまえば、莫大な損害に繋がりがかねません。

※自家消費としていますが、屋根置き型の発電設備に共通する内容です。

## 自家消費で見つかる不具合≠パネルの不具合

屋根上に設置した場合は、野立てに比べれば、雑草や水没などの心配は少ないと言えますが、太陽電池モジュールの不具合は同様に起こる可能性があります。

## ●太陽電池モジュールのクラスタ故障

ENETECH TIMES でも何度か取り上げていますが、クラスタ故障はかなり多く見つかる不具合です。発電量が落ちるだけでも困りますが、これがバイパスダイオードの故障に繋がると、それがモジュールの焼損、最悪の場合は火災を引き起こす可能性があり、軽視してよいものではありません。

## ●ホットスポット・セルの焦げつき・ハンダ不良



画像のような不具合は、IVトレーサー、ソラメンテ Z では検出しないケースもあります。その場合、巡回点検や赤外線測定で検出します。この画像を見ると、ガラス面(表面)ではさほど大きくは焦げていませんが、バックシート(裏面)を見てみると、熱でバックシートが焦げつき、剥がれています。また、ホットスポットができると、100℃以上になるケースも珍しくありません。



このようなモジュール下に、鳥の巣やゴミがあると、最悪の場合、火災につながる恐れがあります。

## 鳥の巣やごみ対策は事前に



左の画像のような屋根形状のタイプで、実際に鳥の巣が発見されたケースが何件かあります。

隙間が大きいので、鳥が巣を作ったり、ゴミが風に飛ばされて隙間にたまってしまいがちです。これが前述の不具合と重なると火災など大きな事故に繋がります。



こうした事故を未然に防ぐため、この画像のような、鳥の巣、ゴミ防止対策を行うことも有効ですし、やはり定期的な点検、メンテナンスは欠かせません。

## 巡回点検や精密点検を定期的に

今回は火災に繋がるようなモジュールの不具合例をご紹介しましたが、ボルトの緩みに気付かず放置した結果、強風時にモジュールが飛んでしまったという事例もあります。もしそれが人に当たってしまったら大変なことですよね。

皆さんを脅すような内容が多くなってしまいましたが、太陽光発電設備にも他の設備と同様に、定期的な点検やメンテナンスが不可欠です。おススメの内容や頻度は、発電設備の規模や設置環境などによっても変わってきますので、エネテックの営業スタッフにお気軽にお問い合わせいただければと思います。



ソラパトブログでは不具合事例も紹介しています。



<https://solarpat.com/>

ENETECH  
INFOもしもの災害時。あなたの発電所は大丈夫ですか?  
自然災害保証と賠償責任保険の適用範囲について

太陽光発電設備のトラブルは定期的な点検や遠隔監視で、早期発見、対処が不可欠ですが、突発的な自然災害への備えも重要です。保証や保険に関する話をエネテックインシュランスサービスの鈴木社長に聞いてみました。

## 「自然災害保証」って…何?

太陽光発電所のオーナーの皆さんは、所有されている発電所の「自然災害保証」にはご加入されていますでしょうか?

自然災害保証はこの時期、「落雷や台風・大雨による水災や風災・ひょう災・雪災」といった日本国ならではの災害で太陽光発電所が被災した場合の保証です。

## 発電設備をとりまく主な財物損壊リスク



それ以外にも、「火災・破裂・爆発」や、空からモノが飛んでくる!? カラスがくわえていた石を落とすというようなことも少なくなく、知らないうちにパネルに被害が発生したような場合にも保証されます。

## 保証内容についてご確認を!

太陽光発電設備を設置された際に同様な保証にご加入されたお客様にご確認いただきたいことを挙げます。

## ①保証期間が切れていませんか?

通常は10年ないし5年で保証期間が切れてしまいます。一般的には継続はありません。

**ポイント** 当社では他社でご加入されていた保証の継続保証をお引き受けいたします。保証書をご確認いただき、もし切れているもしくは満期が近いようであればご相談ください。

## ②水災保証に入ってますか?

台風や大雨による水災はオプションでの加入が多いようです。

**ポイント** 当社では水災はあらかじめセット保証になっていますので安心です。保証書をご確認いただき、「水災」の文言がない場合はご相談ください。

## ③屋根置き太陽光は火災保険のご確認を

前頁の記事にあるような不具合による火災が起こった際の補償には別途保険が必要です。

**ポイント** 自然災害保証の内容と、ご加入されている建物の火災保険の補償内容について、整理しておくことが大事だと思います。

エネテックはグループ会社で保険代理店「エネテックインシュランスサービス」を有していますので、火災保険の証券をご提示いただければ、エネテックインシュランスサービスで証券の内容を確認させていただきます。

## 保証・保険の適用イメージ

保証や保険によって、どのようなメリットがあるか「お客様の声」風にご紹介すると分かりやすいかと思います。



暴風雨により太陽光パネルが1枚飛ばされました。また、そのパネルが近所の倉庫に当たり、外壁を凹ませてしまいました。早速、エネテックの営業担当に連絡、相談しました。

まず、太陽光パネル自体の修理は自然災害保証で元通りになりました。

また、隣家の倉庫の外壁は自然災害保証の加入時にエネテックの紹介でエネテックグループ会社から施設賠償責任保険を勧められ加入した保険が適用できるとのことで、隣家の倉庫の修理費用も支払ってもらい、隣家との関係も良好です。

発電所設置当時、2-3社から自然災害保証について見積りをいただきましたが、その際に、単に金額だけではなく、保証や保険の内容で比較・検討しておいてよかったです。

※内容は架空のものです。

## ココがポイント!

所有している発電所の自然災害保証だけでなく、第三者への賠償責任もセットで加入されることをお勧めします。

安定した太陽光発電事業に欠かせない保証や保険ですが、いざという時に期限が切れていたり、適用されないという事態になっては大変です。お手元の保険証書などをご確認されることをお勧めします。気になることがございましたらお気軽にエネテックの担当営業にお問い合わせください。

## (株)エネテックインシュランスサービスのご紹介



エネテックインシュランスサービスはエネテックホールディングスグループ内の保険代理店です。

住宅用の屋根置き太陽光発電設備からメガ発電所まで、規模の大小問わず、ほとんどあらゆる発電所に関する保険を取り扱っています。他にも、法人・個人は問わず火災・自動車保険はもちろんのこと、生命保険・医療・がん保険にわたり総合保険代理店としてお客様のニーズにお応えしております。

●住所: 名古屋市中央区丸の内3丁目17-4

第11KTビル8階(エネテック中部支社内)

●連絡先: 052-211-7740

●担当: 鈴木

ENETECH

株式会社エネテックインシュランスサービス